

「西別湿原ヤチカンバ群落地見学会」のお知らせ！

北海道の天然記念物に指定されているヤチカンバの見学会を行います。
ヤチカンバは、日本で別海町と更別村にしか自生していない貴重な植物で、氷河時代からの生き残りです。今回の見学会では、なかなか見る機会の無いヤチカンバを間近で見ていただくとともに、湿原植物についてもご紹介します。



- 日 時 令和5年6月3日（土）
午前10時（集合）～11時30分（解散）雨天決行
- 集合場所 午前10時までに別海町郷土資料館にお越しください。
- 講 師 深津 恵太氏（北方環境研究所）
- 申し込み 電話かFAX、Eメールにて、お名前と電話番号を6月2日（金）までにご連絡ください。
- その他 湿原内を歩きますので、必ず長靴を持参してください。また、長靴の裏を事前に洗ってきてください。雨天の場合は雨具をご用意ください。

ふるさと講座・歴史系第2回目

「別海町歴史文化遺産を巡る（簡易軌道遺産編）」 のお知らせ！

別海町には、多くの地区がありそれぞれに大切な歴史や文化・自然があります。教育委員会では、文化財のような学術上の価値や希少性が高くなくても、地域の思い出や由来があるものを重視し、みんなのたからもの「別海町歴史文化遺産」を認定してきました。

今回の講座では、現在認定されている19の遺産の中から簡易軌道遺産の2つと町指定の1つを対象とした講座を行いますので、ぜひ、ご参加ください。



- 日 時 令和5年6月24日（土）午前9時～12時
- 場 所 奥行・上風連地区（集合：郷土資料館）
- 日 程 9：00～9：30 お話「別海町歴史文化遺産について」
9：30～12：00 別海町歴史文化遺産見学・解説
①「旧別海村営軌道風蓮線奥行臼停留所」②「旧別海村営軌道風蓮線上風蓮停留所機関庫・油庫」③「旧浜中町営軌道東円線（簡易軌道茶内支線）上風蓮（開南）停留所」
- 講 師 郷土資料館 文化財担当 主幹 戸田 博史
- 定 員 10名 6月1日（木）から受付開始。電話かFAX、メールにて「お名前・電話番号」を連絡ください。

「国鉄標津線鉄道模型展」のお知らせ！

平成元年に廃止された標津線が、鉄道模型（H〇ケージ）でよみがえります。

実際に走らせることもできますので、ぜひ、ご覧ください。

- 日 時 令和5年6月17日（土）
午前9時から午後7時まで
令和5年6月18日（日）
午前9時から午後4時まで

- 場 所 別海町生涯学習センターみなくる ホワイエ
（別海町別海旭町149-1）

- その他 「懐かしの国鉄標津線写真展」同時開催



ふるさと講座・歴史系第1回目 江戸時代のノツケ～野付通行屋跡・番屋跡遺跡を実施しました。

5月14日（日）参加者7名で実施しました。はじめに野付半島ネイチャーセンターで30分ほどレクチャーを行いました。野付通行屋が設置された背景、現地に残る痕跡、古文書資料に描かれたノツケの風景、平成15～17年度に行われた野付通行屋跡遺跡の発掘調査など、野付半島先端部で江戸時代に生活の営みがあったお話をしました。

その後、野付通行屋跡遺跡入口まで車で移動し、そこから約2km歩きました。途中オジロワシ・ハマシギ・キョウジョシギ・オナガガモ、ヒドリガモなどの野鳥を観察しながら遺跡に到着しました。遺跡では、土塁、墓石、建物跡、畑の畝跡などを実際に見学しました。

海岸沿いに陶磁器や金属製品などが落ちていたことから、参加者は、江戸時代の様子を思い描いていたようです。



別海町郷土資料館だより No.287

発行日 令和5年6月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町30番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

観察会、講座、展示会とイベント盛り沢山の6月となっています。ぜひ、ご参加ください。

桜の開花も早かったように、気候的にいつもより暖かいような気がします。また、人の動きも活発になり、当館には、本州や台湾からの旅行者も多く来館されます。